

# 大型トラックの動力伝達装置のリコールについて

平成 23年12月8日

## リコール届出番号2867

平成23年12月8日、UDトラックス株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

### 1. 不具合の状況

- 低床式後2軸駆動の大型トラックの後前軸側終減速機において、前側フランジのスプライン部の遊びが大きいため、当該フランジとスプラインシャフトを固定する締結用ボルトに過大な入力が生じることがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトが折損し、最悪の場合、当該フランジと接続されているプロペラシャフトが脱落し、走行不能となるおそれがあります。

### 2. 改善の内容

- 全車両、フランジを対策品と交換するとともに、締結用ボルト、ワッシャ及びスペーサを新品と交換します。

### 3. 対象車両

- UDトラックス株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KL-CG48XWX	CG48XW-00002～CG48XW-00194 平成11年12月13日～平成15年 3月31日	193
KL-CG48YWV KL-CG48YWW KL-CG48YWX	CG48YW-00004～CG48YW-00224 平成11年12月13日～平成15年 4月 7日	220
KL-CG48ZVX	CG48ZV-00001～CG48ZV-00037 平成11年12月13日～平成15年 5月13日	37
KL-CG48ZWV KL-CG48ZWW KL-CG48ZWX	CG48ZW-00004～CG48ZW-02823 平成11年12月13日～平成15年 5月13日	2,814
KL-CW48YVX	CW48YV-00003～CW48YV-00137 平成11年12月13日～平成15年 3月27日	123
KL-CG48A	CG48A-30001～CG48A-30093 平成15年 2月24日～平成17年 6月 2日	93
KL-CG48E	CG48E-30001～CG48E-30030 平成15年 6月 6日～平成17年 5月26日	30
KL-CG48G	CG48G-30001～CG48G-30172 平成15年 4月10日～平成17年 6月25日	172
KL-CG48J	CG48J-30001～CG48J-30190 平成15年 2月24日～平成17年 7月14日	190
KL-CG48L	CG48L-30001～CG48L-32381 平成15年 2月24日～平成19年 5月16日	2376
KL-CG48M	CG48M-30001～CG48M-30002 平成15年 2月24日	2
KL-CG48N	CG48N-30001～CG48N-30005 平成15年10月30日～平成16年10月18日	5
KL-CG48R	CG48R-30001～CG48R-30268 平成15年 9月29日～平成17年 7月18日	267

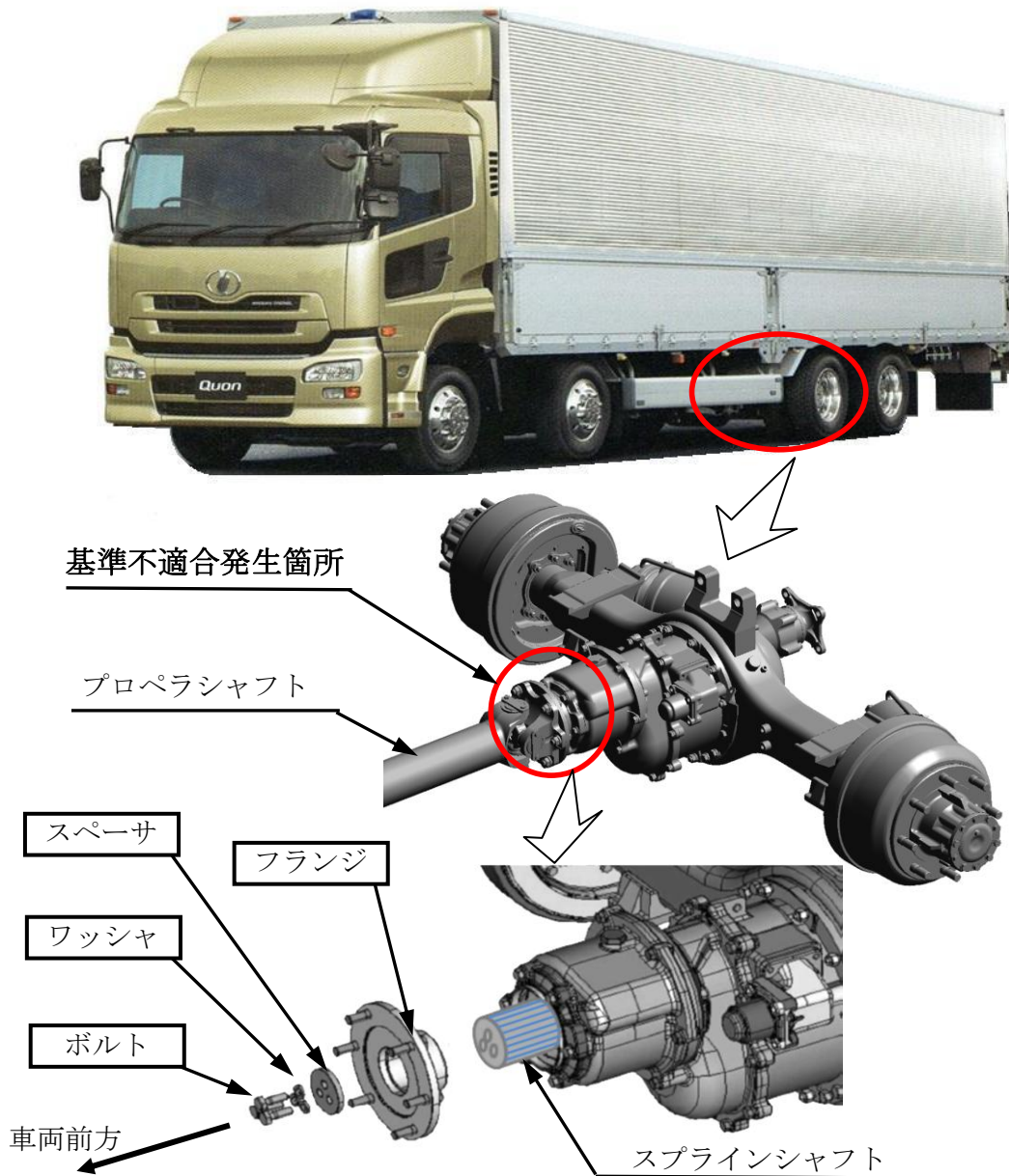
型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KL-CX48E	CX48E-30001～CX48E-30052 平成15年 4月 1日～平成17年 7月 1日	52
KL-CX48G	CX48G-30001～CX48G-30126 平成15年 2月24日～平成17年 6月28日	126
ADG-CG4XL PKG-CG4XL	CG4XL-00001～CG4XL-30002 平成17年 8月29日～平成20年 1月 7日	17
ADG-CG4XA	CG4XA-00001～CG4XA-30020 平成17年 7月21日～平成22年 5月22日	49
ADG-CG4YA PKG-CG4YA	CG4YA-00001～CG4YA-30065 平成17年 6月 8日～平成22年 7月 1日	213
ADG-CG4YE PKG-CG4YE	CG4YE-00001～CG4YE-30013 平成17年10月 6日～平成22年 2月11日	27
ADG-CG4YL PKG-CG4YL	CG4YL-00001～CG4YL-30010 平成17年 4月21日～平成22年 6月11日	38
ADG-CG4ZA PKG-CG4ZA	CG4ZA-00001～CG4ZA-32187 平成16年11月18日～平成22年 7月20日	5291
ADG-CG4ZE PKG-CG4ZE	CG4ZE-00001～CG4ZE-30353 平成17年 4月21日～平成22年 7月13日	789
ADG-CG4ZL PKG-CG4ZL	CG4ZL-00001～CG4ZL-30163 平成17年 4月21日～平成22年 7月16日	408
ADG-CX4YA PKG-CX4YA	CX4YA-00001～CX4YA-30161 平成17年 4月21日～平成22年 7月16日	302
ADG-CX4YL	CX4YL-00001～CX4YL-30069 平成17年 6月13日～平成22年 7月13日	186
計37型式	製作期間の全体の範囲 平成11年12月13日～平成22年7月20日	合計14,020台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。

- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

## 改善箇所説明図



低床式後2軸駆動の大型トラックの後前軸側終減速機において、前側フランジのスプライン部の遊びが大きいため、当該フランジとスプラインシャフトを固定する締結用ボルトに過大な入力が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ボルトが折損し、最悪の場合、当該フランジと接続されているプロペラシャフトが脱落し、走行不能となるおそれがある。

### 改善の内容

全車両、フランジを対策品と交換するとともに、締結用ボルト、ワッシャ及びスペーサを新品と交換する。

注：  内は、交換部品を示す。

識別：後前軸側終減速機前部左側面に、黄色ペイントを塗布する。